

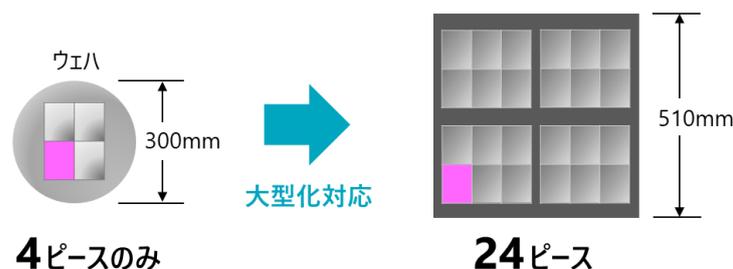
## 次世代半導体パッケージのコンソーシアム「JOINT3」に参画

メック株式会社（代表取締役社長：前田和夫、以下、メック）は、次世代半導体パッケージのコンソーシアム「JOINT3」に参画します。

JOINT3は、材料・装置・設計企業が共創することで、パネルレベル有機インターポージャーに適した材料・装置・設計ツールの開発を加速することを目的に、株式会社レゾナック（代表取締役社長CEO：高橋秀仁、以下、レゾナック）により設立された共創型評価プラットフォームです。

JOINT3には、半導体材料・装置・設計の分野において世界トップクラスの企業が集結し、515 x 510mmサイズのパネルレベル有機インターポージャー試作ラインを用いて、パネルレベル有機インターポージャーに適した材料・装置・設計ツールの開発を推進します。

昨今、市場が急拡大している生成 AI や自動運転を実現する次世代半導体においては、後工程のパッケージング技術がキーテクノロジーのひとつとなっています。なかでも、複数の半導体チップを並列に配置し、インターポージャー（中間基板）を介して接続し実装した 2. xD パッケージは、データ通信の容量増加、高速化に伴い、さらに需要が拡大する見込みです。インターポージャーは、半導体の性能向上に伴いそのサイズが大型化しており、シリコンインターポージャーから有機材料を用いた有機インターポージャーへの移行が進んでいます。製造方法に関しては、円形ウェハから四角片を切り出す手法が主流ですが、インターポージャーのサイズが大型化することで、ウェハあたりのインターポージャーの取り数が減少するという課題が生じています。この課題に対処するため、円形のウェハ形状から四角いパネル形状へ変更し、インターポージャーの取り数を増加させる製造プロセスが注目されています。



メックは、電子基板・部品製造用薬品の開発、製造販売を主たる事業とする化学薬品メーカーであり、特に、半導体パッケージ基板製造の一部工程において不可欠な製品を提供しています。

この分野で磨いてきた金属表面処理技術と培ってきた知見を活かし、JOINT3 コンソーシアムへの参画を通じて、半導体業界の技術革新と進展を加速することを目指します。そして、高い技術力をもつ国内外の参画企業と連携し新たな価値の創出に貢献します。

本コンソーシアムでの活動が、次世代半導体パッケージング技術の進化を支え、デジタル社会の発展や持続可能な社会づくりにつながることを期待しています。



#### 【JOINT3 概要】

名称	JOINT3 (JOINT : Jisso Open Innovation Network of Tops)
目的	参画企業との共創により、パネルレベル有機インターポーザーに適した材料・装置・設計ツールの開発を加速
参画企業 アルファベット順	27社 (2025年9月3日時点) 株式会社レゾナック、AGC株式会社、Applied Materials, Inc.、ASMPT Singapore Pte. Ltd.、Brewer Science, Inc.、キヤノン株式会社、Comet Yxlon GmbH、株式会社荏原製作所、古河電気工業株式会社、株式会社日立ハイテク、J X金属株式会社、花王株式会社、Lam Research Corporation、リンテック株式会社、メック株式会社、株式会社ミットヨ、ナミックス株式会社、ニッコー・マテリアルズ株式会社、奥野製薬工業株式会社、Synopsys, Inc. (日本窓口：アンシス・ジャパン株式会社)、東京エレクトロン株式会社、東京応化工業株式会社、TOWA株式会社、株式会社アルバック、ウシオ電機株式会社、株式会社図研、3M Company
拠点	・先端パネルレベルインターポーザーセンター「APLIC (Advanced Panel Level Interposer Center)」 (茨城県結城市、レゾナック下館事業所(南結城)内) ・パッケージングソリューションセンター (神奈川県川崎市)
活動内容	・パネルレベル (515 x 510mm) の試作ラインを用いて、有機インターポーザー向けの材料・装置・設計ツールを開発 ・材料・装置メーカーが共通の試作品を作製し、共創により開発を進める ・技術・装置メーカーがJOINT3を「練習場」とし、パネルレベル有機インターポーザーに関する技術を磨く

以上

【Resonac（レゾナック）について】

レゾナックは、半導体・電子材料、モビリティ、イノベーション材料、ケミカル等を展開し、川中から川下まで幅広い素材・先端材料テクノロジーを持つ機能性化学メーカーです。2023年1月に昭和電工と旧日立化成が統合し、誕生しました。社名の「Resonac」は、英語「RESONATE：共鳴する・響き渡る」と、Chemistryの「C」の組み合わせです。レゾナックは「共創型化学会社」として、共創を通じて持続的な成長と企業価値の向上を目指しています。2024年度の売上高は約1兆4千億円、うち海外売上高が56%を占め、世界24の国や地域にある製造・販売拠点でグローバルに事業を展開しています（2025年2月時点）。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

株式会社レゾナック・ホールディングス <https://www.resonac.com/jp/>

以上